

学びのデザインシート（授業前）

主体的・対話的で深い学びを実現する授業構想【外国語／コミュニケーション英語Ⅱ】

1. 対象（実施を想定する学校・生徒の実態の概要）

定時制3年生（英語選択者3名）

3年次から選択の授業となり、生徒はそれなりに英語への興味を持っている。英語の実力に関しては、中学の学習が不十分な生徒もおり、個人差がかなり大きい。人数は少ないが、活動には積極的に参加することができる。

2. 単元名

COMET English Communication Ⅱ（数研出版）「Lesson8 Do We Need That?」（全5時間）

3. 単元目標

- ・教科書の内容について、与えられたキーワードを使って相手に伝えることができる。
- ・話されている内容を聞いて、情報をとらえることができる。
- ・身近な話題について、自分の考えを述べるができる。

4. 本時の目標（5/5）

- ・教科書に出てきた様々な意見をまとめるとともに、日本のサービスについて考える。

5. 授業展開

解決したい課題や問い

日本のサービスについて本当に必要かどうか考えてみよう！

考えるための材料A	考えるための材料B
必要なサービス・不要なサービスについて 【写真】 ・ビニール袋 ・割りばし ・固定電話 等	外国人が驚く日本のサービスについて 【英文】 ・過剰な包装のサービス ・時刻表通りの電車 等
想定される活動	想定される活動
生徒は写真を見ながら、自分はそのサービスが「必要」だと思うのか、「不要」だと思うのかを考え、英語で意見をまとめる。	生徒は英文を参考に、外国人から見た日本のサービスについて考え、良い点や悪い点について自分の考えをまとめる。

対話と思考（対話を通じた協働的な問題解決のプロセス）

- 【タスク1】・教科書のWarming Upを用いて、様々な物について「必要」だと思うのか「不要」だと思うのか考え、意見を英語で表現する。
- 【タスク2】・教科書に出てくる3つの例（自動販売機、ブックカバー、駅のアナウンス）について、本文を読む前に自分の意見をまとめ、会話する。
- 【タスク3】・考えるための材料Bを使い、外国人が驚く日本のサービスについて自分の意見をまとめる。
- 【タスク4】・教科書に出てくる3つの例（自動販売機、ブックカバー、駅のアナウンス）について出てきた意見をそれぞれまとめ、もう一度自分の考えをまとめる。

学習の成果（予想される生徒のあらわれ）

- ・自動販売機、ブックカバー、駅のアナウンスが必要かそうでないかについて様々な意見を理解することができる。また、それらについて自分の考えをまとめることができる。
- ・身の回りにあるさまざまなサービスや物について考え、日本のサービスの良い点・悪い点をまとめることができる。
- ・日本のサービスに対する外国の人の意見を知ることで、文化の違いを理解する。

育成すべき資質・能力の三つの柱から上記のあらわれを評価するための視点

育成すべき資質・能力の三つの柱	①知識・技能	<ul style="list-style-type: none">・教科書で述べられている内容を理解している。・自分の意見を述べるための英語表現を知っている。
	②思考力・判断力・表現力	<ul style="list-style-type: none">・イラスト等の資料から、サービスの必要性について推測している。・簡単な英文で、効果的に伝えている。・日本のサービスの良い点、悪い点について自らの意見を伝えることができる。
	③主体性・学びに向かう力 協働性など	<ul style="list-style-type: none">・日本の様々なサービスという観点から、外国の人からみた日本のサービスの良い点、悪い点について考えることができる。・日本のサービスについて、新たな課題を発見することができる。

授業実践振り返りシート（授業前後）

授業開始直後と授業終了時の学習課題に対する考え（あらわれ）を比較・分析することで、生徒の学習状況を把握し、授業設計診断4項目の視点に立って授業設計を見直す。

	授業開始直後の学習課題に対する考え	授業終了時の学習課題に対する考え
Aさん	・日本の自動販売機はいろいろなところにあって、とても便利。日本のサービスはふつうだと思う。	・自動販売機は、夜暗い通りを照らしてくれるから防犯上役に立っていると思う。外国の人から見た日本のサービスはすごいということが分かった。
Bさん	・駅のアナウンスは役に立つ。本を買うとき、ブックカバーをつけてもらっている。日本はおもてなしの国だと思う。	・観光客や目の不自由な人たちにとって駅のアナウンスは必要なものであると、改めて思った。日本のサービスについて今まで考えたことはなかったが、とてもきめ細かいサービスがたくさんあるんだと気が付いた。
Cさん	・日本はサービスがとても素晴らしい。買い物でもらうビニール袋は無駄だと思う。	・外国の人が日本のパン屋のサービスに驚いたということに、驚いた。ビニール袋や割りばしは便利だと思うが、資源の無駄でもあると思う。買い物に行くときは、エコバッグを持っていくようにしたいと思った。

授業設計の振り返り	
解決したい課題や問い	<ul style="list-style-type: none"> ・日本全体として考えるのか、自分の立場で考えるのかがはっきりせず、意見をまとめることが難しい生徒も見られた。 ・英語の苦手な生徒が、周りの意見に同調するだけになってしまう場面があった。
考えるための材料	<ul style="list-style-type: none"> ・考える材料で使用した英文が少し難しいと感じた生徒もいたため、もう少し簡単な英文に改善する必要がある。題材としては、生徒の身近な話題であったので意見を積極的に発言する生徒が多かった。
対話と思考	<ul style="list-style-type: none"> ・「必要」か「不要」かという二択であったため、深く考えさせることが難しかった。対話が不十分であったため、検討が必要。 ・発言させる活動のみであったが、ライティングの活動も取り入れるとより考えを深められるかもしれない。
学習の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・日本のサービスに対して外国の人が持つ意見を知ることで、日本のサービスについて改めて考える良いきっかけになったと感じた生徒は多かった。 ・それぞれの意見を出すことに重点を置きすぎて、英語で発言させることがあまりできなかった。

出典：

授業実践振り返りシート（授業前後）

授業開始直後と授業終了時の学習課題に対する考え（あらわれ）を比較・分析することで、生徒の学習状況を把握し、授業設計診断4項目の視点に立って授業設計を見直す。

	授業開始直後の学習課題に対する考え	授業終了時の学習課題に対する考え
Aさん	・日本の自動販売機はいろいろなところにあって、とても便利。日本のサービスはふつうだと思う。	・自動販売機は、夜暗い通りを照らしてくれるから防犯上役に立っていると思う。外国の人から見た日本のサービスはすごいということが分かった。
Bさん	・駅のアナウンスは役に立つ。本を買うとき、ブックカバーをつけてもらっている。日本はおもてなしの国だと思う。	・観光客や目の不自由な人たちにとって駅のアナウンスは必要なものであると、改めて思った。日本のサービスについて今まで考えたことはなかったが、とてもきめ細かいサービスがたくさんあるんだと気が付いた。
Cさん	・日本はサービスがとても素晴らしい。買い物でもらうビニール袋は無駄だと思う。	・外国の人が日本のパン屋のサービスに驚いたということに、驚いた。ビニール袋や割りばしは便利だと思うが、資源の無駄でもあると思う。買い物に行くときは、エコバッグを持っていくようにしたいと思った。

授業設計の振り返り	
解決したい課題や問い	<ul style="list-style-type: none"> ・日本全体として考えるのか、自分の立場で考えるのかがはっきりせず、意見をまとめることが難しい生徒も見られた。 ・英語の苦手な生徒が、周りの意見に同調するだけになってしまう場面があった。
考えるための材料	<ul style="list-style-type: none"> ・考える材料で使用した英文が少し難しいと感じた生徒もいたため、もう少し簡単な英文に改善する必要がある。題材としては、生徒の身近な話題であったので意見を積極的に発言する生徒が多かった。
対話と思考	<ul style="list-style-type: none"> ・「必要」か「不要」かという二択であったため、深く考えさせることが難しかった。対話が不十分であったため、検討が必要。 ・発言させる活動のみであったが、ライティングの活動も取り入れるとより考えを深められるかもしれない。
学習の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・日本のサービスに対して外国の人が持つ意見を知ることで、日本のサービスについて改めて考える良いきっかけになったと感じた生徒は多かった。 ・それぞれの意見を出すことに重点を置きすぎて、英語で発言させることがあまりできなかった。

出典：